

作品募集

10/18 締め切り※消印有効

◎グラフィック部門
新聞紙面の生かし方や折りの美しさを競います

◎フリー部門
大きさもカタチも自由な発想で作られたバッグ

□参加費
1作品につき1500円(2作品めより500円)

□応募要項・応募用紙
ホームページからダウンロードできます。
<http://shimanto-shinbun-bag.jp/award>



第3回 四万十川新聞バッグコンクール

作品展示

10/27 (sat) - 11/11 (sun)

10:00-16:00 ※11/4は休館日になります。

会場

広井小学校

(高知県高岡郡四万十町)

10/27から11/3まで

来場者による一般投票を行います。

審査発表

11/3 (sat) 14:00開始

審査員による公開審査を行い
グランプリ及び各賞を発表します

審査員



梅原 真 うめぼら まこと
デザイナー

高知市生まれ。高知を拠点に「日本のほっこ」のプロジェクトを数多く手がける。四万十川流域で販売するものはすべて古新聞で包もう！をコンセプトに「しまんと新聞バッグ」をプロデュース。関連書籍に「ニッポンの風景をつくりなせ」羽鳥書店、「おまんのモノサシ持ちや！」日本経済新聞経出版、「AXIS」アクシス2011.8月号などがある。



石村由起子 いしむら ゆきこ
空間コーディネーター

香川県高松市生まれ。大手企業の企画や店舗開発の仕事を経て、1983年にカフェと雑貨の店「くるみの木」、2004年にホテル、レストラン、ギャラリーからなる「秋篠の森」をオープン。国内外の企業やショップ、ホテル、自治体などの商品企画やコンサルティング、町づくりなどにも関わる。著書に「小さな幸 せみつけた」主婦と生活社ほか。主婦と生活社、「奈良のたからもの」集 英社ほか。



畦地 履正 あげち りしゅう
株式会社 四万十ドラマ 代表取締役社長

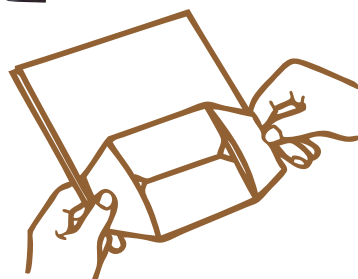
四万十町(旧十和村)生まれ。2008年代表取締役に就任。「四万十ひのき風呂」「しまんと緑茶」「四万十川新聞バッグ」など、四万十地域の新しい産業の創出に取り組んでいる。「四万十川に負担をかけないものづくり」をコンセプトに地域と密着した自然循環型企業としての事業展開に従事する。

RIVERサミット&交流会も同時開催!

NPO 法人RIVER事務局 〒786-0531 高知県高岡郡四万十町小野714-1

お問い合わせ tel&Fax 0880-28-5801 E-mail info@npo-river.net

URL <http://www.npo-river.net>



ニユースなバッグ大募集

第3回 四万十川新聞バッグコンクール



SHIMANTO
NEWSPAPER
BAG
CONCOURS